

ポケットティッシュボックス

product by Satoka



【出来上がり寸法】底 8.5 cm × 12.5 cm , 高さ 6 cm

【用意するもの】はさみ, 木工用ボンド, つまようじ, 洗濯バサミ, 目打ち, 定規

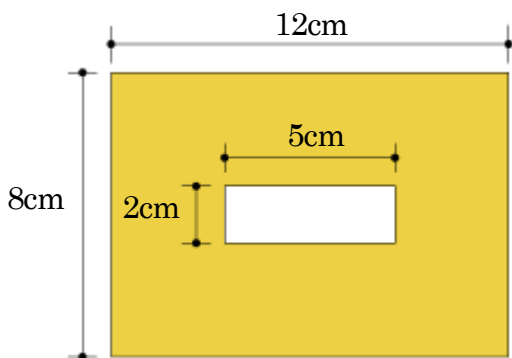
【材 料】ハマナカ エコクラフト・ナチュラル 5m , 厚紙 12×8 cm…1枚

【用意する幅と本数】

- ①横ひも 30 cm (10本どり) …4本
- ②縦ひも 26 cm (10本どり) …5本
- ③横ひも 12.5 cm (10本どり) …3本
- ④始末ひも 8.5 cm (10本どり) …2本
- ⑤編み紐 A 46 cm (12本どり) …3本
- ⑥編み紐 B 46 cm (4本どり) …3本

【下準備】

- ・エコクラフトは全てカットし, 番号をつけておく
- ・厚紙を下図のようにカットする



- ・④と⑤は先端3 cmにボンドを付け, 輪にしておく

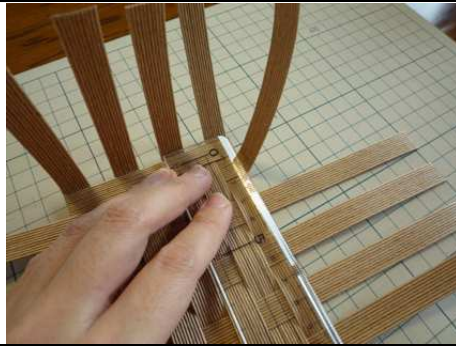


【作り方】

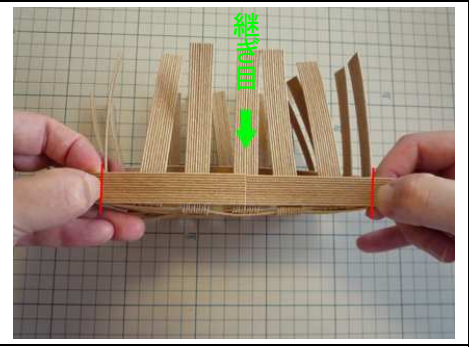
<p>1. ①と③を2つに折って中心線をつけ, 両面テープを貼った台の上に上図のように中心線をそろえた状態で互い違いに隙間なく並べます。</p>	<p>2. ③の両サイドに④をしっかりと貼り付けます。ボンドが乾いたら, 両面テープからそとと外します。</p>	<p>3. ②を半分に折り, 中心線をつけた後上図のように2本同時に2に差し入れます。</p>
<p>4. ②を中央に配置したあと, 両サイドに寄せ, しっかり詰めます。</p>	<p>5. 最初に差し入れた②と互い違いになるようにベースに差し入れ, 同様に左右に寄せます。</p>	<p>6. 最後に残った1本を差し入れます。①と③の間に隙間ができないように編み目を詰めます。</p>



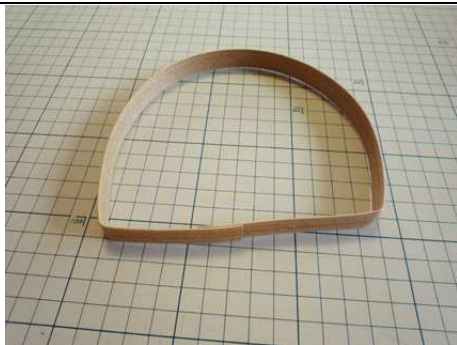
7.側面の浮いている部分を全てボンドでとめます。



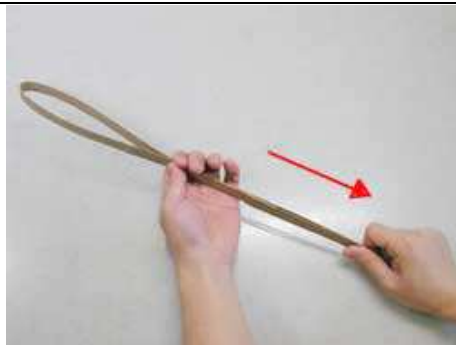
8. ボンドが乾いたら、定規を使い側面を全て立ち上げます。



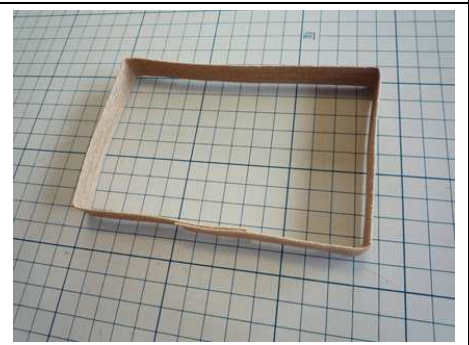
9. 底部部分に図のように⑤編みひもを合わせ、角になる部分を親指の爪で印をつけます。この時、継ぎ目部分が外側から見えないように注意！



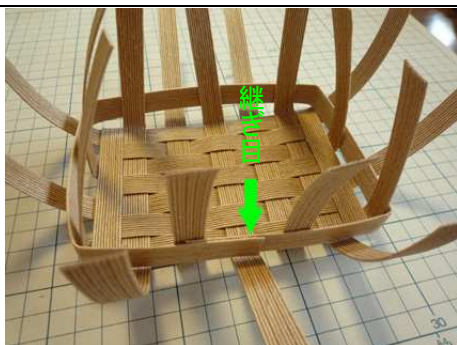
10. 9で印をつけた部分を折り曲げます。



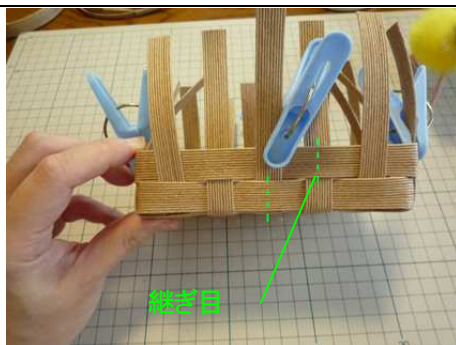
11. 折り目をつけた部分をしっかり持ち、引き絞るようにひっぱって反対側の折り目をつけます。



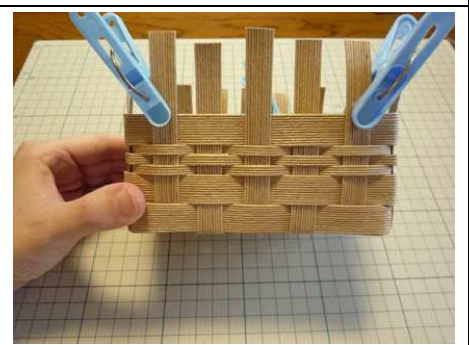
12. もうひとつの折り目も同様に折り曲げ、四角形を作ります。折り目を綺麗につけると完成したとき綺麗です。



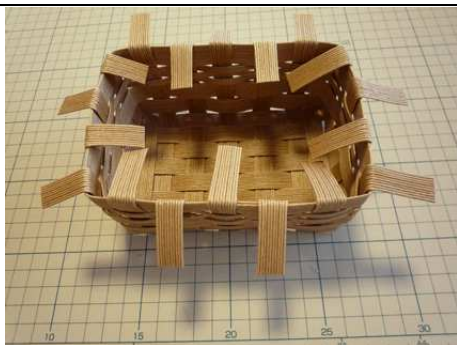
13. 12で作った輪をベースの上からかぶせ、継ぎ目部分を隠すように一本外に引き出した後、上図のように一本飛ばしながら引き出します。



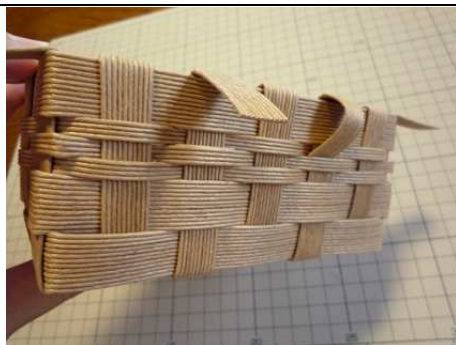
14. 2段目からは編み始めの縦ひもを右に一本ずらし、9~12を繰り返して互い違いに編んでゆきます。編み紐が浮きやすいので洗濯バサミでとめながら編みます。



15. 同様にして⑥を3段、⑤を1段編みます。



16 たて紐を全て互い違いに折り込みます。



14. 余ったたて紐を横紐の中に全て入れこみます。差し込みにくい場合、目打ちで隙間を作ると簡単です。



15. ポケットティッシュは袋から出して入れ、蓋をつけたら完成です。

お疲れ様でした！